

咪嚨

FOR ADULT ONLY

# 紫愛

the

2nd 本 2

というタイトルにしたからT-his。本当。

# まえがき

どもはじめましての方は初めまして。  
そしてこんにちわ。すていえるです。  
前書きというのは、多分原稿最中の  
愚痴とか書くべきだと勝手に解釈。  
…というか今回は見事に修羅場中に風邪をひきました。  
げふん。

今回もまた紫さんに対する愛のみで描いたので、  
生暖かい目で見てください。

…そろそろ飽きられるんじゃないかとおもいつつ、  
それしかできないおれ不器用。

精液中毒L5・親愛・他etc取得済み  
と書いておくとera度があがりますね。ふひい。

注意書：  
本編のおっばいは【ヴァリアブルおっばい式】となっております。  
仕様ですので、ご使用には問題はございません。  
意味がわかりませんね。すみません(´Д`\*)  
(命名:あ〜る氏【PixivID:432098】)



紫から相談なんて  
珍しいわね  
どうしたの？



……  
……  
……  
……  
……



そ……  
そうかしら？



何か幻想郷で  
問題でも  
あった？

はい  
どうぞ

……  
個人的にちょっと  
幽々に聞きたいことがあって……

白玉楼にて……



ね！  
幽々子！  
どうすればいいのかしら！

落ち着いて、  
落ち着いていたら  
紫！

わたしにだってそんな経験  
あるわけないのに  
どうして聞くのかしら…

ご、ごめんね  
幽々子……  
取り乱しちゃったわ

ふう……いいわよ

でも、紫  
本当に変わったわね  
以前はそんな話  
カケラも  
でなかったのに。

ど、どんな感じに  
愛されてたの？

参考までに  
聞きたいのだけど…

ええ…

そうね…

たとえば  
こんなことも  
されたかしら

わたしが寝ているときに  
襲ってきたことも  
あったわねえ…

寝ているときのこと…

ただ、とても  
彼が楽しそうだったものだから  
寝ているフリを  
しつづけてみたわ

ええ、  
さすがにわたしも  
それなりの妖怪よ？  
気づいたわ

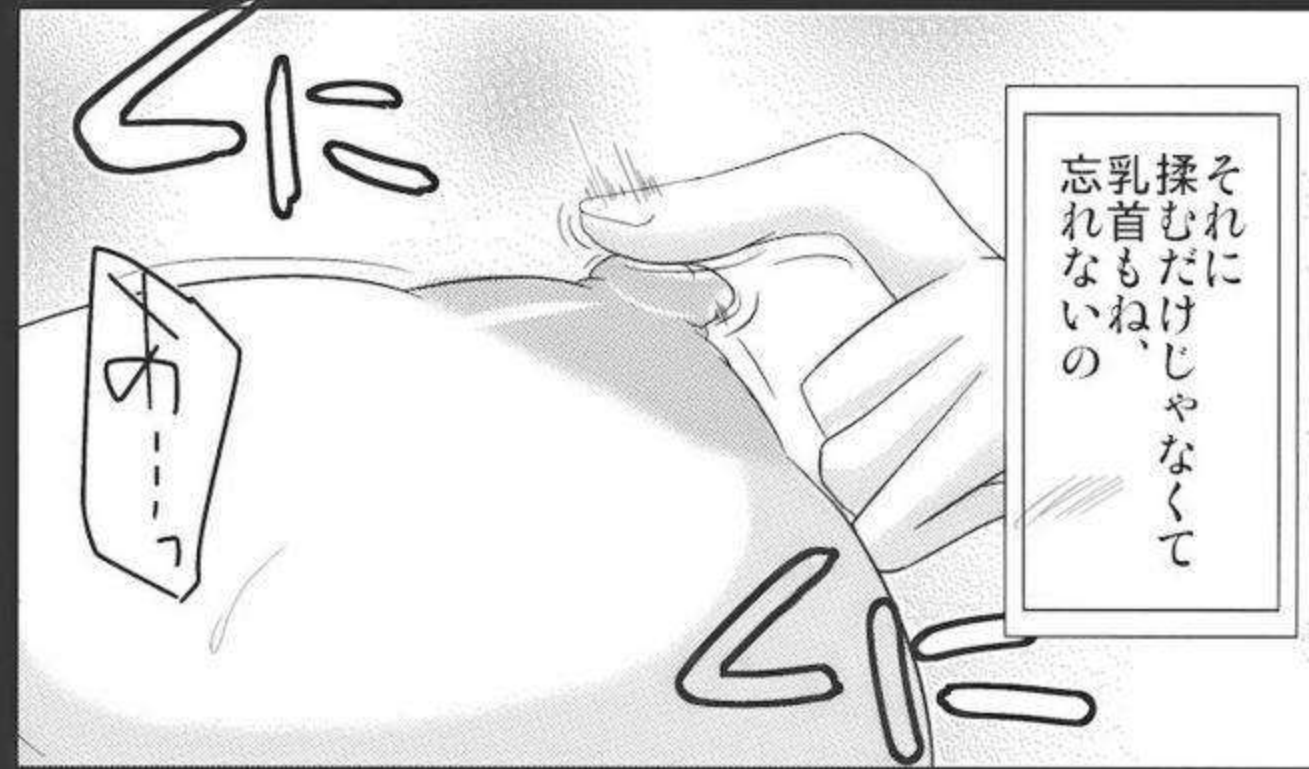
キスから始まって…



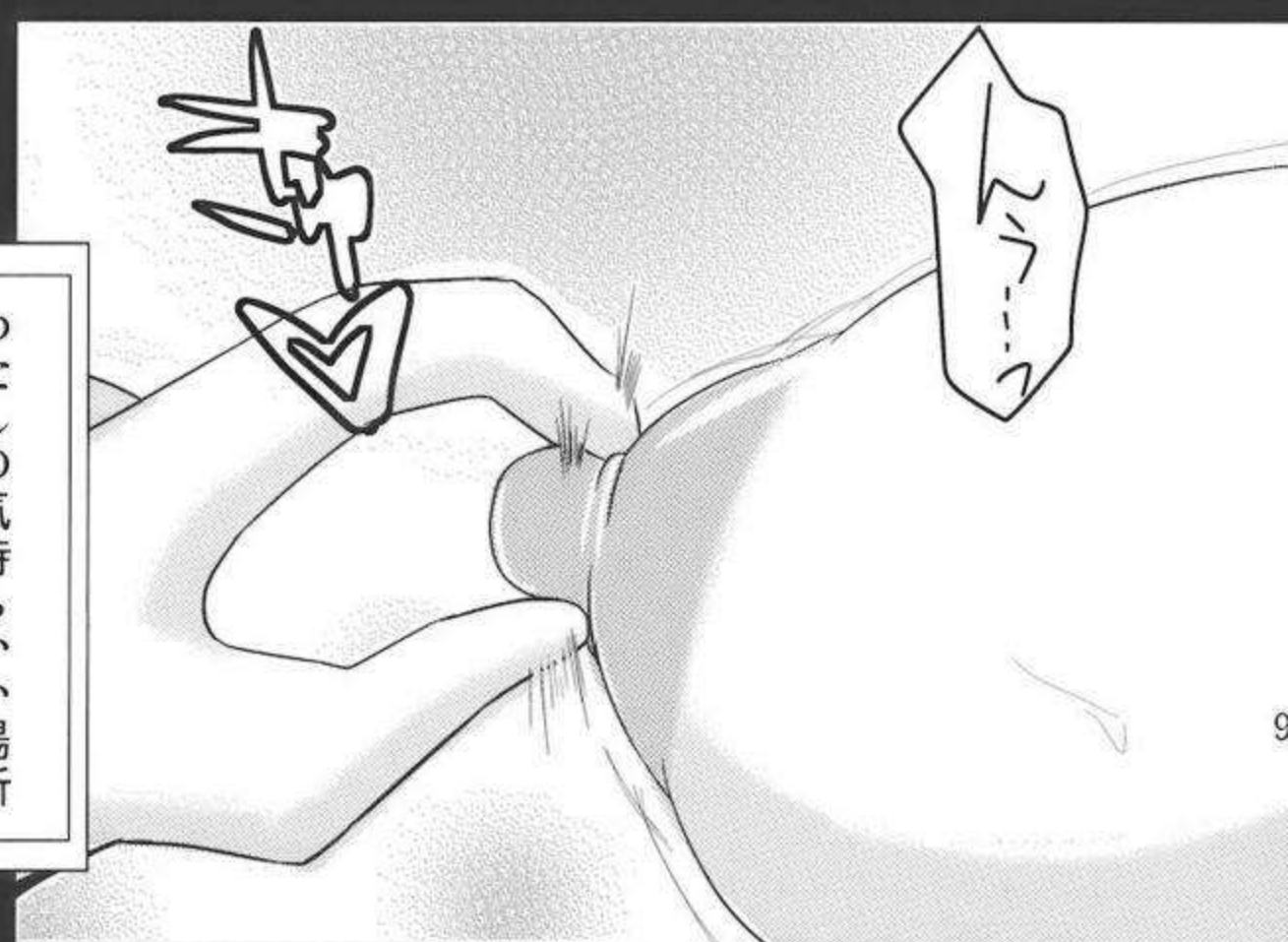
彼っすごく  
おっぱいが好きで  
すぐ揉みだしたわ  
その手つきが  
すごく優しいのよ



わたしの気持ちいい場所  
全部わかってるのよ  
いちつつてくるのよ



それだけに  
揉むだけじゃなくて  
乳首もね、  
忘れないの







お乳なんて出ないのに。  
 必死に吸うのが可愛い。  
 あとそのつもりなのか  
 彼もその達しそりに  
 胸だけで達しそりに  
 なるんだけど止めて  
 わたしを焦らすのよ

十分楽しんだあとは  
おちんぽが：


おっぱいを犯すのよ

おっぱいに  
ゆっくりゆっくり  
挿入してくるの


彼のおちんぽは  
すごく熱くて：  
それに  
私が啜りたいの  
我慢してるのに

彼はわたしを  
起こすつもりでやってる  
としか思えないくらい  
激しく犯すの：  
ほんと憎らしい


乳首に擦り付けたりして  
おちんぽのびくびくが  
すごく伝わってね  
どんどん熱くなつて  
勃ってきちゃうのよ



おちんぼが  
びくびくしてきて  
あ、射精するんだって  
おっぱいを通して  
伝わってくるの



そう思ったときには  
顔に思い切り射精されてね  
すっごいどろどろの精子が  
わたしの顔にびゆくびゆく  
かかるのよ？  
もう…我慢するのも一苦労



すごく興奮したのかしら。  
いつもより量も多くて  
匂いもきつくて  
口の中に入ってきた精液だけで  
濃いのがわかったわ

…ここで起きて  
びっくりさせようかしら？  
それとも黙ってようかしらと  
考えていたんだけど

彼、  
まだ満足してなかった  
みたいで…まあ一度の  
射精で終わるわけが  
ないのだけどね

射精したりないって  
おちんほをおっぱいに  
押し付けるのよ  
そうしたら  
すぐに元の硬さに  
戻っていたわね…

どうするのかしらって  
思っていたら  
唇におちんほが触れたわ  
すごく熱くて  
今にも射精しそうなくらい



そんなおちんぼら  
押し付けられたら  
我慢できなくて  
つい舌でなめちやったら  
もうダメね。  
舌が止まらないのよね。  
我慢していたから  
おいしさが段違いよ？



早くしゃぶりたいのに  
彼、わたしが  
起きていることに  
気づいたのでしょね  
焦らしながら  
口に出し入れするのよ



散々じらされて  
もう耐えられなかつたわ  
結局自分からおちんぼらに  
しゃぶりついちゃったの



もうそれからは  
すごかったわ  
お構いなしたの  
口の中を犯したの  
おまんこみたい  
喉奥までおちん  
突き入れてね  
むせ返りそうに  
それが気持ちよ  
なってくるの





喉奥までつっこまれて  
射精された時は  
本当に苦しかったわ  
2度目とは思えないくらい  
量も多くて熱い精子が  
びしゃびしゃ叩きつけられて  
気持ちいいのよ、これが...



飲んででも飲んででも  
精液が口の中に溢れて  
子宮がうずいちやっ  
わたしもイっちゃったわ



ふは...っ



けほっ…けほっ  
あなたのおちんぽ  
大好きだから  
もう少し優しくして  
ほしいかしら。  
それじゃもう一回…ね？

ほら…と…



まあ…  
こんなことも  
あったりしたわ

中々…すごいのね  
あなたの彼。  
仮にも大妖怪、八雲紫  
にそんなことできるなんて

彼、わたしのこと女としか  
思っていないんじゃないかしら？  
そこが…いいのよ  
他にも…もっとあるわよ





ん…  
ちゅ…  
…っ



彼っつていつも膣内に  
射精するの  
膣奥でビュー、ビューって。  
私もね、膣内に  
精液を感じないと  
寂しいから...っつい、  
せがんじゃうんだけど。

んっ...はあ...っ  
愛し合うっつて...  
気持ちよすぎ...んっ  
あっ...精液...  
あふれちゃ...  
んあ...っ



まだ  
いっつたばかりっ  
んっ...ああっ!!

あ...っ  
んあ...!!

ん...やっ  
ちよつと待って!

彼、一度じや  
絶対止まらなくてね  
精液を押し出しながら  
お構いなしに  
おまんこに入ってくるの

あつ…んあ…あつ  
もお…あなたのおちんぼ  
元気すぎ…よお…

いきなり…そんな  
子宮まで  
突っ込まれたからあ…  
イ…つちやった  
じゃな…い

やっ……あつ  
す……ご……つ  
激し……つああつ  
ああ……んああ!  
もっ……らめえ……んあつ

あ……んあつ  
も……ちよつと  
ゆっくりしてえ……  
あ……んああつ

そうそう。  
彼……つて子宮を直接犯すのも  
好きなの。  
お……ちんぼでぐりぐり  
子宮口いちめられるとね  
勝手に開いちゃうの。  
受け入れてしまうの。  
それがまた……  
す……ごく気持ちよくて

奥……ゴリゴリ  
してえ……あつ  
ん……あつ  
あ……あつ……!  
ひきゆうつ  
ひらいちや……つ  
ふ……あつ……あつ……

あつ……あつ  
やっ……らめえつ  
そんな子宮ばかりつ  
攻めないでえ……つ



そんな：なっ  
見えちゃう：っ  
おちんぽが入ってる  
とこ見られひや：あっ  
んああああっ

足広げたら

んあっ  
あっ：あっ：っ  
あ持ち：っ  
ああ：んっ  
あっ：あっ：っ  
あっ：あっ：っ  
あっ：あっ：っ  
あっ：あっ：っ

あっ：やっ  
気持ちよすぎ：っ  
おまんこもっど  
突き上げて：っ  
イ：きそ：っ  
あっ：あ：っ！



あな…ひやも  
きもひい？  
わたしもんあ  
もうらめよお！  
きもちいひいっ

私も途中からいつも  
気をやっちゃって…  
ほんと…人間とは  
思えないくらい  
激しいの

あ…やあ…  
こんな顔…みない…  
きもひ…よしゆぎてえ…  
ん…つあ…ふ…んああ♪

や…っんあ…  
精液びゆるびゆる  
とびでちやつてるっ

ひあ…んっ  
受精できなく  
なっひや…  
んあ…っあ

好き……っ  
あなたが……っ  
だいじゆきなのお……っ

おっばいを揉む手も  
わた……ひを  
突き上げてる  
おちんぽもっ

だいしゆきだから……っ  
だからっ  
あなたの子供ほし……っ  
あつんあつ

射精しつっ  
動いたらめえ……!!  
またあふれ……ひゃあんっ





やあつん…あつ  
 またあゝ  
 びゆるびゆる射精してっ  
 イクっ…っ  
 ちや…あつああっ!

注下では掻き出されて  
 もう何度目かわからな  
 くらゐ子宮に目んつ  
 注ぎ込まれるの  
 気をやっちやうのも  
 わかるでしょ?





あっ…ん…あっ

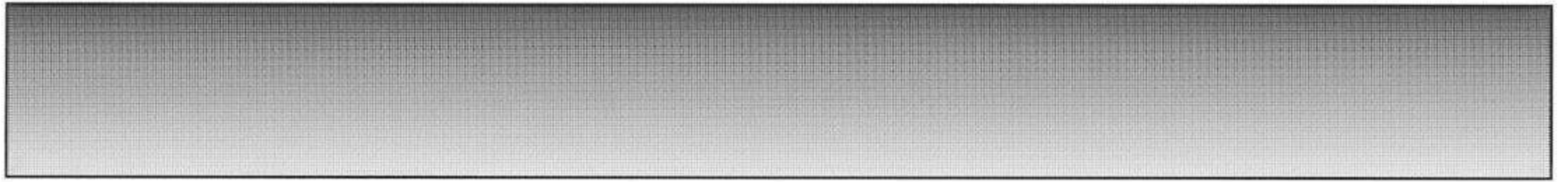
んっ



んあ…おちんぽ  
まだびゆるびゆるって…  
精液  
はきだしてる…ん♪

やん…そんな  
臆内かき混ぜてえ…  
それにおちんぽ  
…もつと…?  
まだ硬いまま…

激しいだけじゃなく  
ちやんと優しいのもね  
日たまりなの  
何度もしたから



…話してみたら

結構  
愛されてるわね  
：私ってば  
結構欲張り  
なのかしらね



ああして、こうして…  
すご…紫…すごいわ…  
って！

幽々子？



紫、あなた…  
これ愛されていないとか  
言ったらダメじゃないか  
十分過ぎると思うわよ。

そ、そうかしら？

もっ…



ええ!

ええ紫。  
わたしもその彼  
に会いたくてさ。  
わいささあけるから



けど、羨ましいわねえ。  
わたしも誰かいないかしら...  
そんな風に愛してくれる人。



幽々子の  
おっぱいなんて  
見せられたら  
彼：  
手をだしそうよね  
大丈夫：とは  
いきれないわ：



ちよっと  
本当にしらないでよ...!

うふふふ  
どうかしらねえ

...end..



あら...あら...  
すごそう...

うわ、めっさやる気  
だしてやがる!

# あとがき

冬コミの時点ではけーね先生の本を出す！！とかいってたのに紫本でした。  
いかがでしたでしょうか。  
この本を手にとっていただきありがとうございます。

いつもどおりの紫本でしたが、前回の本にくらべて  
また一つ上手くてきたのではないかとおもいます。  
髪とか髪とか汁とか。  
あとスペースまわりにも力をいれてみはじめました。  
A1ポスター、問題なければ飾ってあったと思います。  
他にも名刺をつくってみたり(印刷所に頼んだんですよ(°ω°)ノ)  
手に入れられなかった方はすみません。  
次回また作ります。

今後このスタンスでいくつもりなのは確定的にあきらか。  
紫メインで今年もつきすすんでいきます。Pixivのほうも原稿のほうも。  
次回イベントは受ければ、5月4日の幽明櫻となります。  
妖々夢オンリーは初開催だとおもうので、是非受かりたい。  
もちろん紫で申し込みます(°ω°)ノ

6月のイベントは、サンクリに出るかどうかが微妙なところですね。  
夏コミに全力投球…するのも悪くはないかもしれない。  
ただ受ければの話ですけどもー。

わかり次第、Pixivのほうで告知なりなんなりしたいとおもいます。  
ホームページは生きているのかどうか怪しいのでww  
更新しないとですねぇ…ほんと。  
この原稿が終わったら更新作業でもしようかしら。

今回も、原稿作業中にスティックカムなどで  
お世話になりました皆様方ありがとうございます。  
特にお名前をお借りした  
あ〜るさん(432098)、零点さん(27436)、ろぎーさん(33875)  
に、感謝を。

では、またどこかでお会いできることを祈りつつめに。  
ありがとうございました。

3/9 自宅にて すていえる



## 番外

零点さんが原稿作業中にセリフが「そーなのかー」だけの  
ルーミアエロ本を描くといいよ、とか言うから  
セリフを書いてみた。…ありすぎる…。

「これなあんた!」「……象なのかー？」  
ろぎーさん…神すぎるでしょう。

# 「表紙のボリ煉。」

当初はドレスを着せていたのですが…  
服の影がね。  
ぜんぜんわからなくて挫折orz  
1日塗ってさっぱりだったので、  
現在の表紙とあいになりました。

フリルは楽しいんですけども。。。。

09年の冬コミにて  
チラシを配ったんですね。下のような。  
次回はけーね本です！って書いてありました。  
結果として、けーね本は出ず、紫本になっていたわけで。

それをスティックカムにて零点さんにいぢられまして  
じゃあ、(ゲストさんだけで)けーね本！ということで、  
締切り間近に怒涛のごとく依頼をした結果が  
次のページからはじまります。

これで、  
「あれ、例大祭けーね本じゃなかったんですか？」  
「(ゲストだけ)けーね本です！」  
という答えが返せるように。

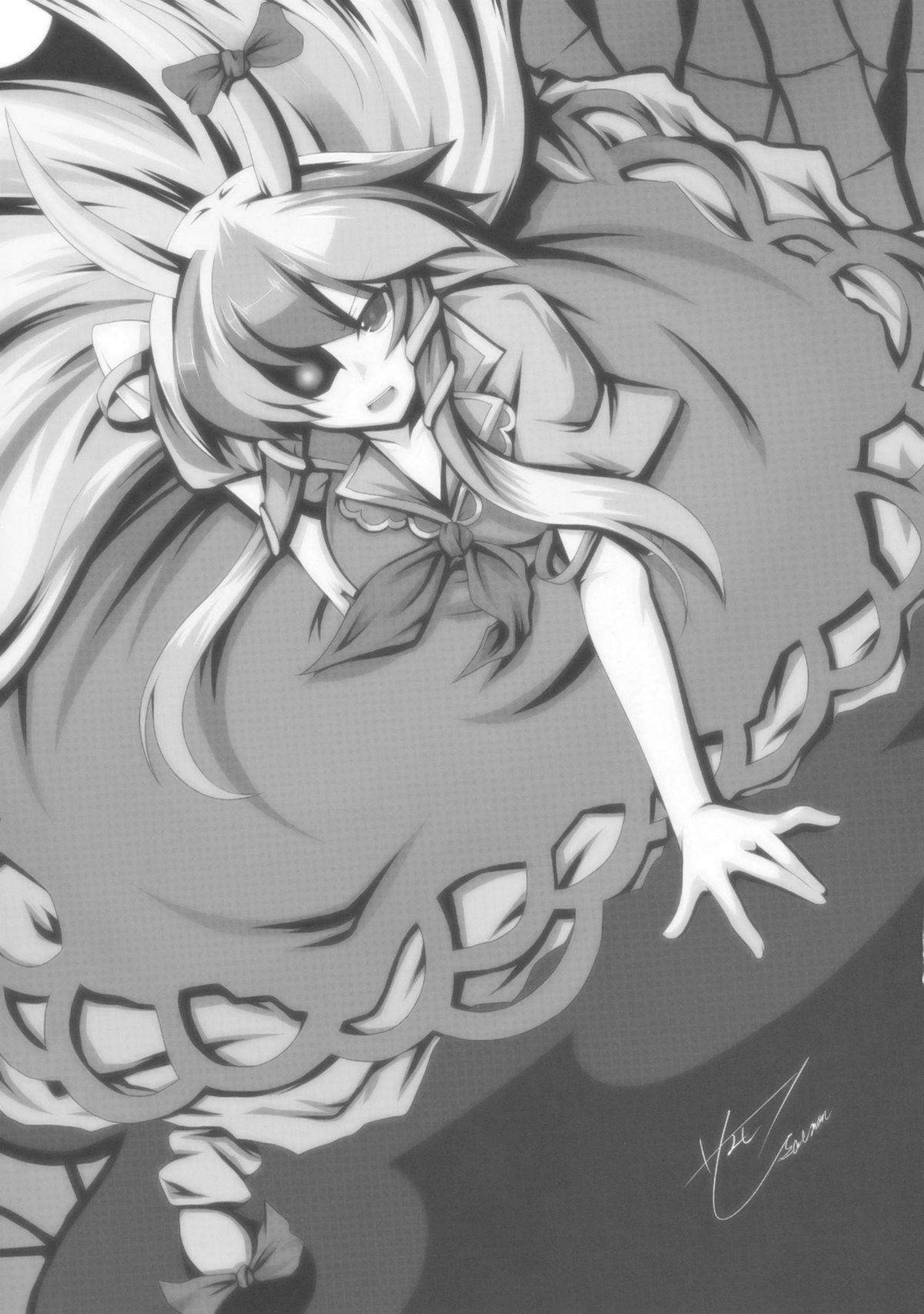
以下ゲスト様のお名前とPixivIDです。

零点さん	[27436]
ろぎーさん	[33875]
十野 弥生さん	[576165]
サエモンさん	[217257]
元十郎さん	[3539]
しばてんこさん	[423200]

ゲスト  
No.34









「ほ、本当にこんなのが気持ち良いのか？」

「ええ。あなたもそのおっぱいで感じてるでしょっ。」

「おっぱいのなかでおちんちんがびくびくして脈打ってるのが」

「そんな説明しなくていいっは、恥ずかしいだろっ」

「ほらっ、もっとこっちらり合わせるようにしてあげないぞっ」

「やっ、ちよは、はずか……っ」


「そう言っつて、ちんぽに乳首をひっしに擦り合わせちゃって……かわいいっ♡」

「ち、ちがっ これは紫がこっすれば喜ぶって教えたから……あぁっ、もう……恥ずかしいすぎる……」



48105





けーね先生!  
俺だ!  
おっぱい  
吸わせてくれ!!

お誘いいただき  
ありがとうございましたッ

2010.03  
元十郎

# 奥付



## 紫愛 -紫さんを愛でる本2-

サークル: 限月(かぎつき)  
発行日(初出): 二〇一〇年三月十四日 第七回博麗神社例大祭  
発行者: すていえる  
印刷所: 丸正インキ有限会社 コミック事業部  
メールアドレス: taoyaka3@nifty.com  
ホームページ: <http://kagitsuki.web.fc2.com/>  
PixivID: 773856  
すていッカム ;stieltaoyaka  
ツイッター ;stiel\_

Special Thanks: あ〜るさん、零点さん、ろぎーさん、  
他ススティッカムでお世話になっているすべての皆様

# **TOHO Project FANBOOK**



**Presented by Kagitsuki**